


PRODUCT DATA

一般的仕上げ方法
【甲革の仕上げ】

○ 水性仕上げ例

※ソフトな風合いの仕上げ

CLクリーナー(布拭き) → フローベース(スポンジ塗布) → FG-MA改(先芯部スプレー塗布) → 新クリスタルワキシー(スプレー塗布) → フィラーワックスS(布ブラシ) → ハイクリ

※光沢のある仕上げ

CLクリーナー(布拭き) → フィラーベース(スポンジ塗布) → 先芯A303(先芯部スプレー塗布) → Cトップ#336(スプレー塗布) → フィラーワックスS(布ブラシ) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ)

○ ラッカー仕上げ例

※ソフトな光沢のある仕上げ

コンディショナー油性A(布拭き) → Eトップ #560(スプレー塗布)

※撥水性のある仕上げ

CLクリーナー(布拭き) → スプレーベースAP(スプレー塗布) → ラッカーアメダス(スプレー塗布)

○ 手塗り仕上げ例

※薄膜調な仕上げ

CLクリーナー(布拭き) → フローベース(スポンジ塗布) → ACI#104(スポンジ塗布)

※ワックス調な仕上げ

CLクリーナー(布拭き) → フィラーベース(スポンジ塗布) → リーガルクリーム改(スポンジ塗布) → 毛ブラシ

○ コガシ仕上げ例

CLクリーナー(布拭き) → カスタム#3262(スプレー塗布) → コガシワックス(布ブラシ)

○ アンチック仕上げ例

※手塗り仕上げ

CLクリーナー(布拭き) → リーガルアンティーク(スポンジ塗布) → 毛ブラシ

※スプレー仕上げ

CLクリーナー(布拭き) → アンチックカラー(スプレー塗布) → 毛ブラシ

○ アドバン仕上げ例

※ベール液顔料タイプ

コンディショナー油性A(布拭き) → ピグアドトップ(スプレー塗布) → KCワックス(布ブラシ) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ)

※ベール液染料タイプ

コンディショナー油性A(布拭き) → 新AVカラー(スプレー塗布) → KCワックス(布ブラシ) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ)

○ シャドウ仕上げ例

コンディショナー油性A(布拭き) → Cシャドウ(スプレー塗布) → GLニュートラル(スプレー塗布)

PRODUCT DATA

【靴底の仕上】

○ 革底の仕上げ例

※一般的な仕上げ

ペーパー掛け(#180) → ソールフィニッシュ(ハケ塗り) → フィラーワックスS(布ブラシ#220 1,000~1200r.p.m程度) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ 500~600r.p.m程度)

※ステイン仕上げ

ペーパー掛け(#180) → ボトムステイン(スポンジ塗布) → 乾燥しないうちに毛ブラシ → フィラーワックスS(布ブラシ#220 800~1,000r.p.m程度) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ 500~600r.p.m程度)

○ 革底コバの仕上げ例

※ワックス調仕上げ

硬化剤(ハケ塗り) → ペーパー掛け(#180~320) → 新コバ液(ハケ塗り) → 毛ブラシ

※一般的な仕上げ

硬化剤(ハケ塗り) → ペーパー掛け(#180~320) → 皮革コバ#600(ハケ塗り) → フィラーワックスS(布ブラシ#220 1,000~1,200r.p.m程度) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ 500~600r.p.m程度)

○ スタックの仕上げ例

※ハケ塗り仕上げ

硬化剤(ハケ塗り) → ペーパー掛け(#180~320) → カスタム#4102(ハケ塗り) → フィラーワックスS(布ブラシ#220 1,200~1500r.p.m程度) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ 500~600r.p.m程度)

※ディップ仕上げ

スタックダイナー(ディップ) → ペーパー掛け(#180~320) → スタックダイナー(ディップ) → フィラーワックスS(布ブラシ#220 1,200~1500r.p.m程度) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ 500~600r.p.m程度)

○ 合成ゴム底の仕上げ例

※一般的な仕上げ

シンナー拭き(布拭き) → エクセレント(スプレー塗布) → フィラーワックスS(布ブラシ) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ)

※密着の悪い素材向けの仕上げ

シンナー拭き(布拭き) → 下処理液PR → (30分以上放置) → RBクレープ(スプレー塗布) → フィラーワックスS(布ブラシ) → ハイクリスタルワックス(絨毛ブラシ)

PRODUCT DATA

【切り口の仕上げ例】

○天然革切り口の仕上げ例

※A法

サーマルコートS(1回塗布) → 乾燥後、サンドペーパー掛け(#320 → #500~600) → サーマルコートS(1~2回塗布) → レザーコートL(1回塗布)

※B法

目止め液#328(塗り込みながら、磨く) → サーマルコートMS(1~2回塗布) → レザーコートM(1回塗布)

○合皮切り口の仕上げ例

※A法

サーマルコートSG(1回塗布) → 乾燥後(15分以上) → サーマルコートSG(1~2回塗布) → レザーコートL(塗布)

※B法

TX下塗り(1回塗布) → 指触乾燥後(10分以上) → サーマルコートS(1~2回塗布) → レザーコートL(塗布)

使用素材の状態や作業条件など、変化する要因も多いため、事前に必ず仕上テストを行い、仕上がり感や物性をご確認下さい。

発行/株式会社 **JOYPA** 化成品

東京:東京都台東区寿4-16-7 TEL03-3844-7117

大阪:大阪市西区京町堀2-13-6 TEL06-6448-7814

www.columbus.co.jp